

国土交通省事業
「平成24年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業」
ワークショップ

エネルギーの「創」「蓄」「省」でめざす新しい地域づくりの探求 ～地域特性を活かした人々の暮らしを高める地域づくりのモデル構築～

今後の地域づくりでは、その中でエネルギーをどう創り/どう蓄え/どう節約するか、そして地域特性を活かしながら、「まち」「住まい」「交通」といった人々の暮らしの中でどのように使っていくか、という視点が強く求められています。本ワークショップでは、こうした課題にスポットを当て、新たな地域づくりの可能性を展望します。

「平成24年度まち・住まい・交通の創蓄省エネルギー化モデル構築支援事業」では、全国からモデル構想案を募集し、選定、支援のプロセスを経て、本年3月に5つの地域においてモデル構想が策定されました。本ワークショップでは、各地域の構想を発表するとともに、創蓄省エネルギー化モデルの構築による地域づくりの可能性について、有識者等によるパネルディスカッション形式での議論を実施します。これらを通じ、創蓄省エネルギー化による新たな地域づくりの可能性を展望することで、自治体の地域づくりのビジョン、あるいは民間事業者のビジネスのヒントとしていく機会として頂ければと思います。

日時 2013年4月26日(金) 13:00～17:00 (受付開始12:30)
場所 TKP大手町カンファレンスセンターホール22A
(東京都千代田区大手町1-8-1KDDI大手町ビル)
対象 地域づくりに携わる自治体関係者、民間事業者
主催 株式会社日本総合研究所

第1部 モデル構想の発表

- 発表①「新エネ・EVモビリティで実現する函館発回遊ネットワーク構想」
(北海道函館市(構想策定主体:(株)テーオー小笠原))
発表②「弘前地域の資源を活用したエネルギー地産地消まちづくり構想」
(青森県弘前市)
発表③「“つくば環境スタイル”を具現化する住民主導の「サスティナブルコミュニティモデル」構想」
(茨城県つくば市(構想策定主体:大和ハウス工業(株)))
発表④「EV・PVを核とした企業コミュニティ主動の倉敷活性化・グリーン化構想」
(岡山県倉敷市(構想策定主体:JFE商事(株)))
発表⑤「薩摩川内の地域多様性を活かした観光・住民交流の促進モデル構想」
(鹿児島県薩摩川内市)

第2部 パネルディスカッション

テーマ「創蓄省エネルギー化モデルの構築による地域づくりの可能性」

【パネラー(あいうえお順)】

磐田 朋子氏 独立行政法人 科学技術振興機構 低炭素社会戦略センター研究員
加藤 信次氏 公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部長
加藤 博和氏 名古屋大学大学院 環境学研究科 准教授
武者 忠彦氏 信州大学 経済学部 准教授
山本 博之氏 国土交通省総合政策局環境政策課 課長

【ファシリテーター】

村木 美貴氏 千葉大学 大学院工学研究科建築・都市科学専攻 准教授

今後の国土交通省の創蓄省エネルギー化推進施策について

大坪 弘敏氏 国土交通省総合政策局環境政策課 課長補佐

参加申込方法

参加費は無料です。

参加ご希望の方は、下記のホームページから参加入力フォームをご記入のうえお申し込みください。

http://www.jri.co.jp/seminar/130426_413/detail/

申込締切 平成25年4月22日(月)17:00

会場アクセス

TKP大手町カンファレンスセンター
ホール22A

東京都千代田区大手町1-8-1

KDDI大手町ビル

- ◆東京メトロ丸の内線
 - ・東西線・千代田線
 - ・半蔵門線・都営三田線
- 『大手町』駅C1出口直結
- ◆東京駅丸の内北口 徒歩9分



お問い合わせ先

ワークショップに関するお問合せ

株式会社 日本総合研究所

総合研究部門 公共コンサルティング部 大川、大島、松島

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-18-1 大崎フォレストビルディング

TEL 03-6833-1028 FAX 03-6833-9480 e-mail 200010-koubo-mlitcsmmodel@ml.jri.co.jp

国土交通省事業に関するお問合せ

国土交通省総合政策局環境政策課 大坪、山川

TEL 03-5253-8268